

新学術領域研究「グリアアセンブリによる脳機能発現の制御と病態」

第1回 公開シンポジウム

「なぜ今グリアか？ーグリアアセンブリの重要性」

日時 2014年1月10日（金）14:00 - 18:00

場所：名古屋（鶴友会館）

14:00 - 14:10

はじめに：なぜ今グリアか？ーグリアアセンブリの重要性

池中一裕 （自然科学研究機構・生理学研究所）

14:10 - 15:10

グリアアセンブリが脳を操る

池中一裕 （自然科学研究機構・生理学研究所）

座長：小泉修一（山梨大学）

15:30 - 16:30

グリアアセンブリが脳を育てる

岡部繁男 （東京大学）

座長：高坂新一（国立精神・神経医療研究センター神経研究所）

16:50 - 17:50

グリアアセンブリの障害が引き起こす疾患

尾崎紀夫 （名古屋大学）

座長：吉良潤一（九州大学）

17:50 - 18:00

おわりに：グリア研究の新しい展開と展望

糸山泰人 （国立精神・神経医療研究センター病院）

18:00 - 20:00 懇親会

- ・ 公開シンポジウム参加は事前申し込み不要です。
- ・ 懇親会参加申込は、生理学研究所・川上（akawakam@nips.ac.jp）まで、お願い致します。
懇親会費は、一般4000円、学生2000円で、締切は12月27日です。